

和歌山県立医科大学

平成26年度 入学者学力考查

小論文

課題用紙

注意

- ・試験開始の指示があるまで、この課題用紙を開いてはならない。
- ・課題は3枚めに記されている。
- ・制限字数は800字である。

課題

ウィルス学者で千葉大学医学部教授、のちに同大学学長もつとめた川喜田愛郎（かわきたよしお、1909–1996）は、『感染論』、『近代医学の史的基盤』、『パストウール』など、すぐれた著作を数多く遺しています。そのひとつである『医学概論』で、川喜田はつぎのようなことを述べています。

「病気」と呼ばれる事態は、かなり多くが、生物学的にはむしろ些細な不具合あるいは故障である。

これについて、あなたの考えるところを論述しなさい。